

管理運営状況 評価シート 【対象年度:令和元年度】

1. 指定管理施設概要

区分	内容・説明
① 施設名 (公募枠組み)	館山市営25メートル室内温水プール(温水プール) 館山市営50メートルプール(50mプール) 館山市老人福祉センター(湊センター) 館山市出野尾老人福祉センター(出野尾センター)
② 指定管理者名	特定非営利活動法人 つくばアクアライフ研究所
③ 指定管理期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間)
④ 指定管理料 (総額)	170,000千円(公募時上限額:170,000千円)
⑤ 利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 導入あり <input type="checkbox"/> 導入なし (※施設利用料を指定管理者の収入としているか。インセンティブ付与の有無)
⑥ 自主事業	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能 (※可能の場合→ <input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし)
⑦ 利用者満足度調査	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし (※調査項目・頻度・要求水準を定めたくうえで実施を求めているか)
⑧ 延長条件	<input type="checkbox"/> 設定あり <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし (※一定の要求水準達成で、次期選定時に単独提案審査を実施 など)
(施設所管課) ※複数の場合、代表課に ◎	◎スポーツ課・高齢者福祉課

2. 利用状況

単位:人、%

区分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備 考
施設利用者数	目標	-	42,639					
	実績		38,085					○ R1房総半島台風 被害に伴う休館 (R1.9.9~R1.9.25) ○ 新型コロナウイルス感染拡大防止による休館 (R2.2.29~)
	前年対比	-	-					
内 訳 (施 設 ・ 区 分 ご と)	温水プール 計	17,248	16,499					
	温水プール (個人 一般)	5,481	2,723					
	温水プール (個人 高校生以下)	1,305	1,026					
	温水プール (専用 一般団体)	5,481	5,603					
	温水プール (専用 イベント・教室等)	4,981	4,063					
	温水プール (自主事業)	-	3,084					
	50mプール 計	6,658	6,518					
	50mプール (個人 一般)	1,111	1,110					
	50mプール (個人 高校生以下)	1,161	1,210					
	50mプール (専用 一般団体)	4,386	4,198					
	50mプール (専用 イベント・教室等)	-	-					
	湊センター 計	11,441	8,186					
	湊センター (市内 高齢者)	11,079	8,057					
	湊センター (市内 一般)	100	18					
	湊センター (市外)	262	111					
	湊センター (合計入浴者)		4,144					
	出野尾センター 計	9,585	6,882					
	出野尾センター (市内 高齢者)	9,314	6,698					
	出野尾センター (市内 一般)	249	154					
	出野尾センター (市外)	22	30					
出野尾センター (合計入浴者)		6,330						

3. 収支状況（温水プール）

単位：千円、%

区分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備考
① 収入 (自主事業除く)	予算	—	16,782					
	決算	3,322	16,557					
	前年対比	—	—					
内訳	指定管理料	—	13,440					
	施設利用料	3,157	3,117					
	その他（自販機等）	165	0					
② 支出 (自主事業除く)	予算	—	18,407					
	決算	16,886	15,881					
	前年対比	—	-1,005					
内訳	人件費（職員）	2,361	660					
	人件費（非常勤）	2,473	2,485					
	社会保険料	204	97					
	消耗品費	661	150					
	光熱水費（燃料費）	4,420	3,255					
	光熱水費（水道費）	2,015	1,467					
	光熱水費（電気料）	830	830					
	施設管理費	3,112	4,055					
	修繕料	508	411					
	備品購入費	70	890					
	その他（電信料・手数料・借上料）	232	381					
	本社管理費（本社管理費・宣伝広告費）		1,200					
③ 収支A (自主事業除く)		—	676					
	前年対比	—	—					

3. 収支状況（50mプール）

単位：千円、%

区分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備考
① 収入 (自主事業除く)	予算	—	6,434					
	決算	1,578	5,877					
	前年対比	—	4,299					
内訳	指定管理料	—	3,960					
	施設利用料	1,578	1,917					
	その他（自販機等）		0					
② 支出 (自主事業除く)	予算	—	6,772					
	決算	5,884	4,888					
	前年対比	—	-996					
内訳	人件費（職員）	787	660					
	人件費（非常勤）	1,469	1,464					
	社会保険料		95					
	消耗品費	640	150					
	光熱水費（燃料費）	16	0					
	光熱水費（水道費）	2,065	1,757					
	光熱水費（電気料）	555	370					
	施設管理費	177	60					
	修繕料	114	49					
	備品購入費	0	20					
	その他（電信料・手数料・借上料）	61	63					
	本社管理費（本社管理費・宣伝広告費）		200					
③ 収支A (自主事業除く)		—	989					
	前年対比	—	—					

3. 収支状況（湊センター）

単位：千円、%

区分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備考
① 収入 (自主事業除く)	予算	—	12,867					
	決算	176	12,859					
	前年対比	—	—					
内訳	指定管理料	—	12,466					
	施設利用料	166	393					
	その他（自動販売機）	10	0					
② 支出 (自主事業除く)	予算	—	13,477					
	決算	12,677	9,777					
	前年対比	—	-2,900					
内訳	人件費（職員）	1,735	660					
	人件費（非常勤）	5,497	4,507					
	社会保険料	368	97					
	消耗品費	231	150					
	光熱水費（燃料費）	1,965	1,437					
	光熱水費（水道費）	700	832					
	光熱水費（電気料）	360	45					
	施設管理費	1,309	1,055					
	修繕料	296	0					
	備品購入費	103	189					
	その他（電信料・手数料）	113	205					
	本社管理費		600					
③ 収支A (自主事業除く)		—	3,082					
	前年対比	—	—					

3. 収支状況（出野尾センター）

単位：千円、%

区分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備考
① 収入 (自主事業除く)	予算	—	5,073					
	決算	389	4,798					
	前年対比	—	—					
内訳	指定管理料	—	4,134					
	施設利用料	388	664					
	その他（自動販売機）	1	0					
② 支出 (自主事業除く)	予算	—	5,933					
	決算	5,085	3,875					
	前年対比	—	—					
内訳	人件費（職員）	1,735	660					
	人件費（非常勤）	2,356	1,894					
	社会保険料		100					
	消耗品費	231	150					
	光熱水費（燃料費）	38	0					
	光熱水費（水道費）		0					
	光熱水費（電気料）	155	86					
	施設管理費	42	83					
	修繕料	296	0					
	備品購入費	103	189					
	その他（電信料・手数料）	129	113					
	本社管理費		600					
③ 収支A (自主事業除く)		—	923					
	前年対比	—	—					

3. 収支状況 (自主事業)

単位:千円、%

区 分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備 考
① 自主事業収入	予算	—	7,705					
	決算	—	5,325					
	前年対比	—	—					
事業ごと	Vivid TATEYAMA	—	5,128					
	自動販売機売り上げ分	—	197					
② 自主事業支出	予算	—	3,042					
	決算	—	3,009					
	前年対比	—	—					
事業ごと	Vivid TATEYAMA(水泳協会以外)	—	1,208					
	光熱水費	—	1,801					
③ 自主事業収支 B		—	2,316					
	前年対比	—	—					
収支合計 (A+B)		—	7,986					

4-1-1. 個別評価 個別施設名【 温水プール 】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	3	
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	3	3	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	3	3	
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	8	5	
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	8	5	
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	7	5	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	3	3	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5	
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	5	5	
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	7	5	
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	3	3	
	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	3	5	
効率化・経営状況	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	3	
	収支状況	計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	3	3	
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	3	3	
	施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	3	
			合計	76	62
			割合(%)	59%	48.4
			(満点)	128	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-1-2. 個別評価 個別施設名【 50mプール 】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	7	5	
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	5	5	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	5	
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	5	5	
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	7	5	
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	5	5	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	5	3	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5	
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	7	5	
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	7	5	
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	5	7	
	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	5	5	
効率化・経営状況	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	3	
	収支状況	計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	5	5	
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	3	5	
	施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	3	
			合計	86	76
			割合(%)	67%	59.4
			(満点)	128	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-1. 個別評価 個別施設名【 湊センター 】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	3	3	
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	3	3	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	3	3	
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	5	5	
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	5	3	
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	7	5	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	5	5	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5	
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	5	5	
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	5	5	
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	3	3	
	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	-	-	
効率化・経営状況	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5	
	収支状況	計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	3	3	
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	-	-	
	施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	5	
			合計	62	58
			割合(%)	55%	51.8
			(満点)	112	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-2. 個別評価 個別施設名【 出野尾センター 】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	5	
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	5	5	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	3	
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	5	5	
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	3	3	
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	5	5	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	5	3	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5	
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	3	3	
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	5	5	
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	3	3	
	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	-	-	
効率化・経営状況	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5	
	収支状況	計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	3	3	
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	-	-	
	施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	5	
			合計	62	58
			割合(%)	55%	51.8
			(満点)	112	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

5. 総合評価

総合評価	C
成果等	<p>『温水プール』: 平日の開館時間内で自主事業としてスイミングスクールを実施したことにより利用者、市民サービスの向上と利用者の増加となる取り組みがされた。 掃除や水質管理については改善が道められる。 利用者が直接目にする箇所については改善が認められる。</p> <p>『50mプール』: ダイビングショップ等新たな顧客の開拓の取り組みがされた。 ろ過装置の不具合が生じ自動運転ができず、また、開設期間中に修理ができないことから、手動による運転を実施し、水質が適正に管理された。</p> <p>『湊老人福祉センター』: 台風15号等による被災時には、指定管理者として主体的に応急修繕や撤去作業をするなど、復旧に向け取り組んだ。 被災による風呂の無料開放では、プロポーザルには明記されていない市のニーズに対して柔軟に対応した。</p> <p>『出野尾老人福祉センター』: 湊老人福祉センターと同じく、風呂無料開放に柔軟に対応した。</p>
課題・工夫すべき点等	<p>『全般』: 各種報告書の提出が遅れることが多々あった。また、報告内容に関しイメージミスが目立ち、年間を通して改善が見られず、都度、指摘&修正が繰り返された。 収支状況に関し、詳細データの提示を求めたが、提出されることがなかった。 については、内容の精査ができていない。</p> <p>『温水プール』: 施設に不具合が生じた際に、指定管理者として不具合に対する対応や対策が検討されることなく、市に対応を求めることが多々あった。 設備等に不具合が生じないよう、予防的な対応をしている様子がうかがえない。</p> <p>『50mプール』: 新たなニーズの開拓については評価に値するが、一般利用客の増大について、工夫が見えない。</p> <p>『湊老人福祉センター』: 公共料金やその他支払について、支払が遅れることが多々あり、督促状が市に届いた上、他企業に迷惑をかけてしまう事態に至った。</p> <p>『出野尾老人福祉センター』: 指定事業の遵守はしていたが、指定管理の根幹である「民間の知恵」の導入等努力が伺えない。 湊老人福祉センター同様、支払の催促がたびたびあった。</p>

【総合評価の基準】

S (優良)	満点に対する評価点合計の割合が 85%以上 かつ 全ての項目において (b) 以上
A (良好)	満点に対する評価点合計の割合が 75%以上 かつ (d) がなく (c) が1項目以下
B (適正)	満点に対する評価点合計の割合が 65%以上 かつ (d) がなく (c) が2項目以下
C (課題含)	満点に対する評価点合計の割合が 45%以上 かつ (d) が1項目以下
D (要改善)	満点に対する評価点合計の割合が 45%未満

※基準の一方しか満たしていない場合は、1ランク下の総合評価とする。(「割合85% & (c)が1項目」の場合、総合評価は「A」)